

2009年 6月29日

2009年度第2/四半期鋼材需要見通しについて

2009年度第2/四半期の鋼材需要見通しは、次のとおりです。

今期（7-9月期）の鋼材需要は、製造業部門においては、自動車産業の製品在庫調整が一定程度進展したことによる生産の回復を主因に前期比増。建設部門においても、公共土木の季節増（発注最盛期）と執行前倒しを主因に前期比増。また、鋼材輸出についても、アジア地域を中心に、現地在庫調整の進展に伴う生産の回復等から増加する見通し。その結果、鋼材総需要量は2,071万トン、前期比+219万トン。なお、今期粗鋼需要量は、前期比+273万トンの2,177万トン。

1. 普通鋼鋼材需要	1,757万トン	
前年同期比	▲20.4%	▲451万トン
前期比	+10.2%	+162万トン
うち国内需要	1,241万トン	
前年同期比	▲21.8%	▲345万トン
前期比	+7.3%	+84万トン
2. 特殊鋼鋼材需要	314万トン	
前年同期比	▲43.6%	▲243万トン
前期比	+21.9%	+57万トン
うち国内需要	224万トン	
前年同期比	▲43.9%	▲175万トン
前期比	+22.7%	+41万トン
3. 鋼材需要	2,071万トン	
前年同期比	▲25.1%	▲695万トン
前期比	+11.8%	+219万トン
うち国内需要	1,465万トン	
前年同期比	▲26.2%	▲520万トン
前期比	+9.4%	+125万トン

【 参考 】

1. 普通鋼メーカー・問屋在庫		
前期末（6月末）見込み	554万トン（在庫率	1.20）
2. 出荷等相当粗鋼需要量	2,177万トン	
前年同期比	▲28.5%	▲868万トン
前期比	+14.3%	+273万トン

(本発表資料のお問い合わせ先)

経済産業省製造産業局鉄鋼課長 石川 正樹 担当者：桑原補佐、讃岐係長、宮内係員

電話：03-3501-1511（内線 3661～6）

03-3501-1926（直通）

需要見通し参考資料 (2009年度2Q)

1. 粗鋼生産の推移

(単位:千トン)

	06年度	07年度	08年度	09年度
1Q	28,972	29,892	31,060	19,040
2Q	29,080	29,907	30,448	21,770
3Q	30,166	30,877	26,397	
4Q	29,527	30,835	17,596	
合計	117,745	121,511	105,500	40,810

注) 09年度第1/四半期は実績見込み、
09年度第2/四半期は見通し。

09年度/2Q粗鋼生産

21,770 千トン

前年同期比 ▲ 28.5% ▲ 8,678 千トン

前期比 14.3% 2,730 千トン

2. 普通鋼部門別消費伸び率

部 門	2Q伸び率	
	前期比	前年同期比
・建設	6.0%	▲ 16.9%
土木	14.9%	4.9%
建築	2.2%	▲ 24.4%
・製造業	8.3%	▲ 25.3%
造船	▲ 1.1%	▲ 2.4%
自動車	17.7%	▲ 25.6%
産業機械	5.5%	▲ 45.9%
電気機械	8.6%	▲ 24.9%
二次製品	4.8%	▲ 34.8%
容器	2.2%	▲ 18.6%
その他	8.1%	▲ 26.2%
合 計	7.3%	▲ 21.8%